

参加
無料

WEBにて
開催

未来を見据えた事業承継 in富山

～10年先の会社から考える事業承継と
経営課題の解決法としてのM&A～

ご存知ですか。事業承継には後継者の育成も考えると5年から10年かかるため、身近な問題として捉え、早期の準備、計画的な取組みが必要となります。また、近年は親族以外の第三者承継（M&A）への関心も高まっています。M&Aは事業を譲る側だけでなく、受け手側にとっても、創業や既存事業の拡大、新規事業への進出などといった経営課題に取り組む際の選択肢になり得るもので、事業承継に悩む企業だけでなく、すべての企業が当事者とも言えるかもしれません。

本セミナーでは、譲り手側、受け手側の両者を対象とした、事業承継・M&Aセミナーを2回に分けて開催します。富山県内中小企業の経営者のみなさんだけでなく、経営に興味がある従業者のみなさんや、事業拡大、独立・起業を考えている方など、多数のご参加をお待ちしております。

● 開催概要

[日時] 第1回 2022年2月9日(水) 13:30～15:20 / 第2回 2月10日(木) 13:30～14:55

[開催] Microsoft Teamsを使つてのウェビナーとなります

[対象] 経営層、経営企画部門、その他各部門、個人の方など

放送後、アーカイブ配信による視聴も可能です。
※今回の事前申し込みが必要

● セミナー内容

第1回【2月9日(水)】

- 13:30～13:45 **富山県の事業承継はいま**
富山県商工労働部地域産業支援課 課長 細川 謙一
富山県の事業承継に係る現状や支援体制について
- 13:45～14:00 **コロナ情勢下での倒産・休業・解散の傾向**
(株)東京商工リサーチ 関西支社情報部 新田 善彦
- 14:00～15:15 **未来へ紡ぐ、未来を切り拓く ～5年後・10年後の事業の未来を考え、取り組む～**
合同会社ゆわく 代表社員 大山 雅己
・自社の事業の魅力、当たり前に出てくることを振り返り、5年後・10年後の夢、ありたい姿に向けての未来を描き、歩む取り組みを考えよう。
・「4つのテーマ」と「15の対話の視点」並びに「2つのバリューチェーン(業務の流れ)」を未来を描くためのヒントにして取り組む
- 15:15～15:20 閉会挨拶 富山県

【申込URL(2月9日放送回)】

https://contact.tsr-net.co.jp/SeminarRegist_1610_20220209



第2回【2月10日(木)】

- 13:30～13:45 **富山県の事業承継はいま**
富山県商工労働部地域産業支援課 課長 細川 謙一
富山県の事業承継に係る現状や支援体制について
- 13:45～14:00 **コロナ情勢下での倒産・休業・解散の傾向**
(株)東京商工リサーチ 関西支社情報部 新田 善彦
- 14:00～14:30 **経営課題解決への糸口 ～M&Aという選択肢について考える～**
(株)fundbook エグゼクティブセールス本部
ヴァイスプレジデント 白井 智嗣
- 14:30～14:50 **富山県の産業構造の特色及び経済情勢**
北陸財務局 富山財務事務所長 長谷川 正浩
- 14:50～14:55 閉会挨拶 富山県

【申込URL(2月10日放送回)】

https://contact.tsr-net.co.jp/SeminarRegist_1611_20220210



● お申し込み方法

※お申し込み締め切り日：各回とも開催前日の正午まで

- 上記のURLまたは二次元バーコードにアクセスし、セミナー申込ページにお進みください。 ※本セミナー専用のURLにリダイレクトします
- 必要事項をご入力の上、「送信」ボタンをクリックしてください。
- オンラインセミナー開催の1営業日前にセミナー参加用のURLをご登録のメールアドレス宛にお送りいたしますので、当日の開催時刻になりましたら、そのURLからお入りください。
- セミナー中はマイクをミュートにしてください。



主催：富山県・(株)東京商工リサーチ

お問い合わせ：

株式会社東京商工リサーチ 富山支店

富山市安住町7-18 富山安住町第一生命ビル3F

TEL:076-432-3225 FAX:076-432-3268 Email: toyama.br@tsr-net.co.jp

講演者について

● 合同会社ゆわく 代表社員 大山雅己

1987年、筑波大学卒業後、三井信託銀行（現：三井住友信託銀行）入行。個人相談業務、事業会社業務を経て、投資銀行部門にてDIPファイナンス、MBOファイナンス、M&A等の事業再生・事業再編・事業承継支援に従事。2007年、同行退社。
2008年、ジュピターコンサルティング株式会社設立、代表取締役役に就任。同年、独立行政法人中小企業基盤整備機構事業承継コーディネーター就任。2016年、日本証券アナリスト協会PB資格試験委員就任。2018年、合同会社ゆわく設立、代表社員に就任。
2019年、千葉商科大学大学院客員教授就任。

知的資産経営を活かした中小企業支援や地域金融機関に対するアドバイスに取り組んでいる。著書に『対話力ですすめる事業性評価がよくわかる本』（2017年 経済法令研究会）ほか多数。



● 株式会社fundbook エグゼクティブセールス本部 ヴァイスプレジデント 白井智嗣

2010年よりシティバンク銀行株式会社でプライベートバンキング事業に従事し、2015年に株式会社日本M&Aセンターへ入社。西日本全域を主な活動拠点とし、上場企業から中堅・中小企業まで幅広い企業を担当。株式譲渡、事業譲渡、株式交換、会社分割など複雑なスキームの知見を有し、アドバイザーとして数十件に及びM&Aの成約に携わる。
2020年3月にfundbookへ入社。



● 北陸財務局 富山財務事務所長 長谷川正浩



1981年、北陸財務局入局。以来40年にわたり、総務部、理財部を中心に、北陸地域における財政等の業務に従事してきた。理財部金融監督を務めた期間が長く、地域銀行や信用金庫・信用組合等、地域の金融機関の監督および地域密着型金融に推進に携わった経験が豊富にある。
2020年より現職に就任。富山県内の地方創生や経済に関する、幅広い業務の管理・運営に従事している。

● 株式会社東京商工リサーチ 関西情報部 新田善彦

2005年12月東京商工リサーチ奈良支店に入社。2012年4月より情報部に配属し、2017年4月関西支社情報部配属。倒産取材や動向調査など情報業務を担っており、各種マスコミへの倒産集計記者発表資料に対応している。2014年4月には奈良テレビ放送にて消費増税（5→8%）の奈良経済への影響についてスタジオ出演。2016年2月、国立大学法人奈良女子大学にて学生向け経済セミナーを開催。2020年8月、ニューヨークタイムズ向けコロナ禍の国内経済への影響コメント（ロイター通信社）等の実績がある。